

地域とともに。郷土芸能発表会

令和元年7月4日（木）の午後1時30分から郷土芸能発表会を、本校の体育館で開催いたしました。朝から小雨が降る中、ご来賓や地域・保護者の皆様、200人以上の方が足を運んでくださいました。震災後、地域と学校を繋げることを目的として始まった取り組みが、8年目となった現在では、地域の行事として定着していることを本当に感じました。今年度も、沢山のご来賓の皆様、地域や保護者の皆様にご来場いただき、児童生徒の発表に暖かい声援と拍手を送っていただき、ありがとうございました。

小学部3年生による調べ学習発表

郷土
芸
能
の
歴
史
や
由
来

来について調べ、発表しました。それぞれの郷土芸能の演目の意味についても分かりやすく発表し、来場した皆さんは、うなずきながら聞いていました。



吉里吉里鹿子踊り発表

さすが中学部生徒の舞は迫力がありました！牝鹿を巡って争う場面の激しさは観客を引きつけました！ステージ下の踊りも見事でした。



吉里吉里大神楽発表

大神楽の舞の独特の動きを見事に表現していました。甚句、本甚句では、手拍子が会場に響きました！



吉里吉里虎舞発表



和藤内と虎との緊迫した戦いは、今年も見事でした！



郷土芸能発表会に対して、地域の皆様から沢山の感想をいただきました。ありがとうございます。生徒たちは、自分たちが地域から期待されていること、また、地域のために出来ることを考える機会となりました。沢山いただいた感想から何点かご紹介いたします。

- ・震災後～8年。…地域に元気を！自分達に勇気を！でスタートしました。地域に溶け込んだ行事に成長したと思います。先輩が後輩に、指導できるのは、吉里吉里の子供達だけです。一生自慢してください!!少子化で、生徒は減少していますが、ずっと続けてほしいです。
- ・伸び伸びと元気な発表でした。踊りも自信が感じられ、普段の練習の一生懸命さが伝わってきました。
- ・3年生の“イケメン”演技に引き込まれました。大きな声でハキハキと…3団体の説明を受け、よく分かりとても良かったと思います。それぞれの発表（演技）に大きな拍手を送ります。本当にありがとうございました。
- ・子供の頃は、無邪気に踊りだけに集中して観ていました。70歳になった今、3年生の皆さんから、詳しく教えられとても感動しました。とても素晴らしいかったです。鹿子踊りも大神楽も、すばらしい踊り手達で、お面を外して、“あー、あの子なのか!!”と驚かされる程、とても上手でした。笛も、太鼓も、ほとんど子供達だけで表現できていてすごいです。虎舞も、体育館を一杯に使い、皆が虎になりきって見えました。9年生を中心として、一人一人の子が、自分の役割（踊り、太鼓、笛など）を一生懸命、果たす姿に感動しました。鹿子踊り、大神楽、虎舞と、吉里吉里の大切にしている文化を、子ども達が、誇りを持って、引き継いでいることがよく伝わってきました。子ども達からたくさんの元気をいただきました。ご指導下さった地域の方々、学園の先生方、ありがとうございます。有意義な時間を過ごさせていただきました。

全日本吹奏楽コンクール岩手県大会予選沿岸地区大会

【銀賞】

令和元年度全日本吹奏楽コンクール岩手県大会予選沿岸地区大会が、7月7日（日）に釜石市民文化ホールで行なわれました。今年度も、大槌学園と合同チームで、「中学校小編成の部」に参加しました。結果は「銀賞」で県大会出場はできませんでしたが、どの生徒も、これまでの練習の成果を発揮し、素晴らしい演奏をしてくれました。

☆☆高校説明会☆☆

～いま何からできるかを考える!～

7月5日（金）8・9年生とその保護者を対象に高校説明会を開催いたしました。釜石大槌地区の釜石高校、釜石商工高校、大槌高校、他地区からは一関工業高等専門学校の4校の先生方に来校していただき、短い時間ではありましたが、それぞれの学校の特色、主な授業内容、部活動、校内の行事や卒業後の進路先まで、様々な資料や映像を交えて、丁寧に説明していただきました。説明後には、生徒からの素朴な質問にも答えていただき、これからの進路選択の大切な時間とすることができました。

